平成25年11月8日

会 社 名　　株式会社　中山製鋼所
代表者名　　代表取締役社長　森田　俊一
（コード番号 5408）
問合せ先責任者　経営本部長兼経理部長
阪口　光昭
（TEL　　06- 6555 - 3035）

企業再生の税務処理にかかる税効果会計の影響および平成26年３月期第２四半期連結累計期間の連結業績予想と実績との差異に関するお知らせ

平成25年8月7日に公表しました平成26年3月期第2四半期連結累計期間（平成25年4月1日～平成25年９月30日）の連結業績予想と本日公表の実績値に差異が発生しましたので、お知らせいたします。

記

平成26年3月期 第2四半期（累計）連結業績予想数値との差異（平成25年4月1日～平成25年9月30日）

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（Ａ）	62,500	1,500	500	67,200	241 56
実　績　値（Ｂ）	**62,322**	**1,506**	**895**	**65,096**	**234 75**
増減額　（Ｂ－Ａ）	△ 178	6	395	△ 2,104	－
増　減　率　（%）	(△ 0.3)	(0.4)	(79.0)	(△ 3.1)	－
（ご参考）前期第2四半期実績（平成25年3月期第2四半期）	73,784	△ 3,297	△ 4,183	△ 4,662	△ 36 22

修正の理由

経常利益については、主に貸倒引当金の見積額の差異などにより、前回予想を上回りました。
しかしながら、企業再生税制の適用に伴う法人税等調整額 2,475百万円を計上したことにより、四半期純利益については、当初予想を下回りました。
上記の法人税等調整額は、企業再生税制の下で、事業再生計画に基づいた評価損益が税務上において計上され、これに伴って生じる将来加算一時差異に対して繰延税金負債を認識したことによるものであります。

なお、通期の連結業績予想の見直しにつきましては、本日公表の「平成26年３月期 第２四半期決算短信[日本基準](連結)」の「Ｐ４ （３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」に記載しております。

以　上